



会長 及川 昭宏
幹事 太田 陽平
会報 猪股 育夫
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼
 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼
 ☎22-8180 FAX22-0327



第2864回例会 2023. 6. 8 No.37

本日の出席率

・本日の出席率 64.4%

ニコニコボックス

- ・及川昭宏会長 本日ゲストスピーカーの皆様よろしくお願いたします。
- ・阿部泰彦会員 6月誕生月です。お祝いありがとうございました。気持はまだまだ若いつもりですがあつという間に男の平均寿命に近くなりました。これからもよろしくお願いたします。菅野幸一郎会員のゲストスピーカー、河北新報社の丸山様、丹野様を歓迎して。
- ・佐藤敬喜会員 6月は誕生月です。お祝いありがとうございました。
- ・佐々木崇会員 ゲストスピーカーを歓迎。
- ・江川元徳会員 戦争でダムを破壊して水害をおこし、悪い！
- ・菅野幸一郎会員 本日のスピーカーは私の代役をして下さる河北新報社お二人です。どうぞ宜しくお願い致します。
- ・菅原慶一会員 ゲストスピーカーさんに期待です。
- ・及川富男会員 ゲストスピーカーの卓話に期待して。
- ・太田陽平幹事以下 本日のスピーチに期待して。
 八谷郁夫会員 佐竹孝行会員 猪股育夫会員
 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 高橋利光会員
 布施孝尚会員 山田正会員 小野寺伸浩会員
 富士原裕子会員 武川毅会員 岩淵栄市会員
 杉田広仁会員 千葉正宏会員 加藤亮会員
 佐藤哲弥会員 關孝会員 村上正弘会員
 阿部康史会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 及川昭宏会長

来週の6月12日は宮城県沖地震から45年になります。当時高校生の私は中間テストで早く帰りましたが、家にいればよいものを本屋で立ち読みをしておりました。発生時には本の雪崩に巻き込まれすごく恐怖を感じたものでした。
 当時はブロック塀の倒壊などでたくさんの方が亡くなったと記憶しております。死者28名（ブロックなどの下敷18名）、その後仙台市等では補助金を出してブロック塀から生垣への交換が推奨されました。
 この時の経験を元に耐震基準の変更が行われました。後に続く阪神淡路などの震災対応などもあり、建物の強度もかなり上がったのでしょう。予想ではありますが東日本大震災では津波の被害を除くと地震による倒壊被害は宮城県沖地震ほどではなかったのではないかと思います（あくまで予想）。
 予想外で発生した問題に対してすみやかに対応していくという行為は、様々な組織（当然個人も）が存続していく条件として必要不可欠と考えます。これはロータリークラブとしても同様ではないでしょうか。
 本日はゲストスピーカーによる卓話となります。手配いただきました菅野幸一郎会員に感謝申し上げますとともにご期待申し上げます。

幹事報告 太田陽平幹事

・登米地区薬物乱用防止指導員協議会より総会の案内
 日 時 6月16日(金) 14:40~15:40
 場 所 登米合同庁舎5階 501大会議室

各委員会報告

・会計（布施孝尚会計）
 委員会の開催等で経費の部分で立替がございましたら、早目に会計の方までご提出をお願いいたします。

今週のスピーチ

「河北新報オンライン活用で地域で活躍する人材を育てる」
 河北新報社デジタル戦略室 主任 **丸山 精様**
丹野裕太様

今日は、皆様のお手元に配布しております資料に沿って話を進めて参ります。よろしくお願い致します。
 ○河北新報オンラインとは
 オンラインは、パソコン、スマートフォン等を使ってインターネットをつないでニュース等を見ること。
 ・河北新報が運営する会員制ニュースサイト。2023年1月にスタート。
 ・毎朝皆様のところに配達する新聞（紙面）と同様の記事がWEBで見られる。紙面と違うのは動画であったり速報、例えば何か事件が起きた時情報が更新されるため24時間いつでも新しい情報が見られます。出張や外出している時など、いつでもどこでも利用ができる。
 ・新聞購読者は月額500円で利用ができる。未読者は月額3,400円で利用ができる。
 ・無料会員は1日1本まで無料で記事が読める。1日数百本の記事を更新。宮城の地域情報満載。
 ○1日5分、河北新報オンライン活用法
 仙台・宮城・東北に関する情報、経済・暮らし・スポーツ・震災・防災に関する情報が載っていますので、選択をして見ていただくことができます。
 ・ビズボラ河北経済研究所
 仙台・宮城・東北一円のビジネスの最新動行を網羅するバーチャルなシンクタンク。最前線で活躍する特別研究員による解説、注目の経済記事。
 ・みやぎの選挙
 宮城県内の国政選挙、地方選挙にフォーカスし、選挙の「知りたい」に答える。
 ・読者とともに特別報道室
 読者の皆さんの情報提供に基づいて取材し、記事化する双方向のオンデマンド調査報道。河北新報の記者が皆さんの「知りたい」をかなえていく。
 ・みやぎの人事
 宮城県と仙台市の定期人事異動の情報を検索できるサービス。
 ・宮城のライブカメラ
 宮城県内の主要河川のカメラの画像を約10分間隔でつなぎ合わせて動画に編集。その他仙台空港など定点カメラも24時間配信。
 ・東日本大震災特別サイト
 東日本大震災の被災規模や復興の歩みを振り返りつつ、次の大規模災害への備えを促す特設サイトを常時展開。震災で得られた教訓を広く発信。
 ・東北の津波浸水想定マップ
 東北6県を対象に、巨大地震で最大級の津波が発生した場合に備え、浸水が想定される範囲を色分けし衛星写真に重ねて表示。

・やさしいにほんごニュース
 在留外国人や子どもでも河北新報の記事を理解しやすいように、文章を易しくし音声による記事読み上げやふりがなを付けることができる機能を付けてお届けします。
 これらは一部で他に多数ありますので、是非読んでみていただきたいと思ひます。

- 紙との違い
- | | |
|----------|---------------|
| 河北新報（紙） | 河北新報オンライン |
| ・一覧性がある | ・速報性がある |
| ・偶然性がある | ・動画が見られる |
| ・手触り感がある | ・写真が豊富 |
| ・切り貼りできる | ・いつでもどこでも見られる |
| ・現物保存できる | ・記事の分量に制限がない |
| | ・過去の記事も読める |

この様にそれぞれに特長がありますので使い分けが大事になります。

今日一番お伝えしたいことは、会社の皆さんでやっていただきたいオンラインの利用の仕方です。

○オンラインまわしよみ新聞
 （朝礼や会議の導入におすすめです）

- ・やり方
- (1)河北新報オンラインを各自読む（5分程度）
 - (2)気になった記事をメモする
 - (3)発表用紙に記事タイトルと一言感想を添える
 - (4)発表（記事の内容、なぜ気になったか）（1人1分）
- ・効果
- (1)自分の知らない世界が広がる
 セレンディビティ（思わぬものを偶然発見する能力…自分の興味のないものにも出合う）
 - (2)ほかの人の考えを知ることができる
 多角的なものを見方を養う（色んなニュースを読んだり、ほかの人の発表を聞くことによって）
 - (3)会話力・人に伝える力を養える
 自分の意志をわかりやすく人に伝えることを日頃から養える。コミュニケーション力、営業力UP。
 - (4)時事ネタに強くなる！
 パソコン、スマートフォンがあれば出来ます。非常にシンプルなものです。社内の雰囲気づくりに利用し社内1人1人の能力の質の向上に利用していただければと思っております。



ゲストスピーカー 丸山精様 丹野裕太様